

Investor's Report

2016年
3月期

2015年4月1日 >> 2016年3月31日

ShinMaywa
Brighten Your Future

証券コード：7224



連結業績ダイジェスト

ココが
POINT!

《2016年3月期》

- 売上高、営業利益、経常利益は過去最高を更新

- 航空機の機体コンポーネントの納入数増加に加え、円安により売上高、営業利益が増加

- 売上高は初めて2,000億円を突破

《2017年3月期》

- 円高での推移を見込み、減益の見通し



1株当たり当期純利益(円)

2016年3月期 実績 **103円15銭**

2017年3月期 予想 **75円25銭**



中期経営方針 「New Challenge 100」 2年目の活動がスタート

取締役社長 **大西良弘**

2016年3月期を振り返って

特装車事業では、塵芥車などの環境関連車両やタンクローリなどの物流関連車両の需要が底堅く、高水準の需要に引き続き対応しました。また、航空機事業では、海外民間航空機向けのコンポーネント生産において、従来から取り組んできた原価低減の効果に加え、円安が事業収益を押し上げました。良好な外部環境に支えられたことに加え、各事業での受注対応力の強化などが実を結び、当社グループでは初となる「連結売上高2,000億円」を達成することができました。

中期経営方針の活動を通じて目指す姿は

3カ年の中期経営方針では、「連結売上高2,000億円以上、連結営業利益100億円以上の継続」を目標に掲げ、活動初年度はこれを達成することができました。しかしながら、2017年3月期につきましては、現在のところ売上高の達成には一層の努力が必要な状況にあります。当社グループはこれまで、外部環境に影響を受け、業績が大きく変動してきました。永続的に企業を発展させるためには、まずは安定して収益を計上できる体制を整備しなければならないと考えています。そのためには、どのような環境下にあっても、当社

グループの製品・サービスをお客さまに選んでいただけるようにしなければなりません。その成果を「売上高」としてとらえ、引き続き目標の達成に注力してまいります。

さらなる成長に向けて

当社グループの事業のうち、現在の業績をけん引している航空機事業は「為替」が、特装車事業は「国内の建設需要」などが変動要素として、業績に大きく影響を及ぼします。また、現在の各事業は30年以上前の技術をリニューアルして進化させているものが多くあります。

こうした中、さらなる成長に不可欠となる新たな事業や製品の創出に挑戦するため、社内で「新しいモノづくり支援制度」を創設しました。これは、新たな事業の柱の創出を目指すことを目的にしたもので、積極的に技術開発などに挑戦できる制度を構築しました。すでに複数のプロジェクトをスタートさせており、今後は、順次、新たなプロジェクトを進めていく所存です。この中から、将来の当社グループの成長の礎となる事業や製品を多く創出できるよう努めてまいります。ぜひともご期待をいただくとともに、引き続き、温かいご支援をいただきますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

セグメント別業績



航空機

- US-2型救難飛行艇の製作用業が進捗
- ボーイング社向け機体コンポーネントの納入数が増加
- 為替の円安での推移が売上高、営業利益の増加に寄与

2017年3月期の見通し
民間航空機向け機体コンポーネントの売上減少のほか、為替が円高で推移することにより減益を見込む。



特装車

- 環境及び物流関連車両の需要が底堅く推移
- 建設関連車両は、受注、売上ともに減少
- 林業用機械の需要は引き続き高水準を維持

2017年3月期の見通し
需要は高水準を維持するものの、建設関連車両の売上は前期に比べて減少を見込む。



TOPICS

自己株式を取得

資本効率の向上を目的に2016年5月12日に自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3)で自己株式を取得しました。

取得株式数	4,203,000株
発行済み株式に占める割合	4.2%
取得価額	3,093,408,000円

本誌「株式情報」に記載の情報は、2016年3月31日現在のもので、今般の自己株式の取得については反映していません。

「777X」向け翼胴フェアリングの製造拠点を新設

2002年まで特装車の製造を行っていた旧播磨工場(兵庫県小野市)を活用し、ボーイング社が開発中の「777X」向け翼胴フェアリングの製造拠点を新設します。

当社は現在、同社の「777」の翼胴フェアリングの生産を担っており、その後継機となる「777X」においても翼胴フェアリングの生産を担当します。

今回新設する製造拠点では、アルミの支持構造と炭素繊維の複合材で構成される翼胴フェアリングのうち、アルミ部分の機械加工や表面処理を行う予定です。

すでに製造設備の導入を開始しており、機体部品の製造拠点としての審査、認証を受けたうえで、早ければ2017年に製造をスタートさせる計画です。



産機・環境システム



- 流体製品はポンプなどの機器及びシステムが堅調に推移
- メカトロニクス製品は真空成膜装置の受注が減少
- 環境関連事業は廃棄物処理施設の工事進捗などにより売上が増加

2017年
3月期の
見通し

メカトロニクス製品の売上の増加を想定するものの、環境関連事業は前期に比べ減収を見込む。

パーキングシステム



- 機械式駐車設備の改修等のリニューアル案件が増加
- 航空旅客搭乗橋は受注、売上ともに増加

2017年
3月期の
見通し

機械式駐車設備の新設案件は、前期の受注増加が売上増加に寄与。

売上高

(単位:百万円)



営業利益

(単位:百万円)



売上高

(単位:百万円)



営業利益

(単位:百万円)



会社概要 (2016年3月31日現在)

商号	新明和工業株式会社
設立年月日	1949年11月5日
資本金	15,981,967,991円
従業員数	2,937名
連結従業員数	4,695名

役員 (2016年6月29日現在)

役職名	氏名
代表取締役社長	大西 良弘
取締役副社長	加藤 幹章
取締役専務執行役員	遠藤 圭介
取締役専務執行役員	石丸 寛二
取締役専務執行役員	五十川龍之
取締役常務執行役員	田沼 勝之
取締役常務執行役員	深井 浩司

役職名	氏名
取締役	山本 亘苗 ※1
取締役	平松 一夫 ※1
監査役(常勤)	水田 雅雄
監査役(常勤)	金井田正一
監査役	下河邊由香 ※2
監査役	八木 春作 ※2
監査役	秋野 啓一 ※2

役職名	氏名
常務執行役員	榎原 敬士
執行役員	浅野 隆弘
執行役員	西岡 彰
執行役員	伊丹 淳
執行役員	富田 政行
執行役員	小田浩一郎
執行役員	長尾 嘉宏

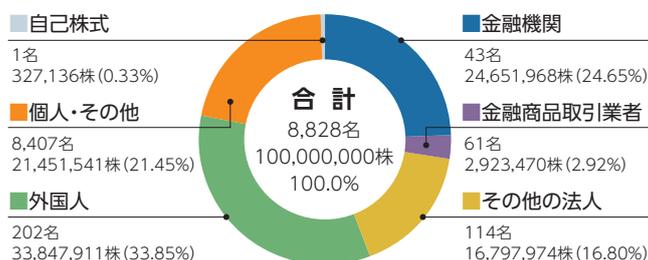
〔※1〕は社外取締役、〔※2〕は社外監査役を示しています。

株式情報 (2016年3月31日現在)

株式の状況

発行可能株式総数	300,000,000株
発行済株式の総数	100,000,000株
単元株式数	1,000株
株主数	8,828名

株主構成



()内の数値は株式数の比率、四捨五入した数値を表示しております。

大株主(上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
三信株式会社	9,293,065	9.32
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	5,995,000	6.01
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,551,000	4.57
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	4,205,000	4.22
J.P. MORGAN BANK LUXEMBOURG S.A. 380578	4,192,000	4.21
株式会社日立製作所	4,000,337	4.01
RBC ISB S/A DUB NON RESIDENT / TREATY RATE UCITS-CLIENTS ACCOUNT	2,900,000	2.91
CBNY DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	2,375,000	2.38
新明和グループ従業員持株会	2,021,677	2.03
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY	1,785,868	1.79

(注) 持株比率は、自己株式数(327,136株)を控除して計算するとともに、小数点第3位以下を四捨五入して表示しています。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	毎年3月31日
中間配当金受領株主確定日	毎年9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777(通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL http://www.shinmaywa.co.jp/ (ただし、やむを得ない事由によって電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。)

各種手続きについて

▶証券会社等に口座をお持ちの方

口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。なお、以下のお手続き等につきましては、下欄の株主名簿管理人にお問い合わせください。

- 郵送物等の発送と返戻に関するご照会
- 支払期間経過後の配当金に関するご照会
- 株式事務に関する一般的なお問い合わせ

▶特別口座に口座をお持ちの方

下欄の株主名簿管理人／特別口座管理機関にお問い合わせください。

株主名簿管理人／特別口座管理機関

〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 **TEL 0120-094-777**
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 (通話料無料)

株主の皆さまの声をお聞かせください

当社では、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

<http://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード **7224**

いいかぶ

検索

空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、2016年8月31日までです。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を進呈させていただきます



※本アンケートは、株式会社 a2media(イー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。
(株式会社 a2media)についての詳細<http://www.a2media.co.jp>
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ TEL 03-5777-3900(平日 10:00~17:30)
「e-株主リサーチ事務局」 MAIL:info@e-kabunushi.com

IR情報 メール配信のご案内

当社グループの情報開示や企業ニュース等をメールでタイムリーにお知らせしています。ぜひ、以下のサイトからご登録ください。(IR情報発信サービス「ディア・ネットサービス」を利用してメールを配信しています。)

<https://www.dirnet.jp/7224>

新明和工業株式会社

<http://www.shinmaywa.co.jp/>

〒665-8550
兵庫県宝塚市新明和町1番1号
TEL 0798-56-5000 (代表)

